

知多市家庭系収集ごみ有料化基本計画(案)に対するパブリックコメント結果

項目	ご意見の概要	市の考え方
負担の公平性について	<p>家庭ごみは、排出者が自己管理してその分費用負担することが当然であると思います。現在は、ごみ排出量に応じた費用負担になっていないため、いい加減なごみの出し方をしている人がいるため、ごみ減量やルールを守っている市民にとっては、不公平感を感じています。このため、ごみ袋が1枚50円程度になれば、ごみ減量の努力をすと思います。</p>	<p>現在、本市でも「負担の公平性」について、ごみ処理の課題のひとつとして捉えています。ごみ処理費用の一部を排出者に負担していただくことで「負担の公平性」を確保していきます。</p>
資源の出し方の周知について	<p>資源の区分や出し方について詳しく知っている人は少ないと思いますので、分かりやすい回覧を作成すると良いと思います。</p>	<p>毎年度、資源の区分や回収日などを記載したチラシを地区役員さんを通じて市民の方に配布しています。また、有料化の実施に併せて、ごみと資源の出し方を見直す必要が生じた時には、移行時に分かりやすいパンフレットを作成し、全世帯に配布を予定しています。</p>
資源回収方法について	<p>地域回収は、資源回収場所が遠い人が多くいることや回収頻度が1か月に1回しかないため、スーパーなどの回収場所を利用している人が多いと思います。資源は気軽にいつでも出せるところに集まります。関西地方のある自治体では、ごみ収集場所の横に資源回収用のコンテナがあり、大変便利でした。また、資源を地域回収に出すことで、地域に利益(報償金)があることをがよく知らない人も多くいるため、回覧板で周知する必要があります。</p>	<p>現在の資源回収方法につきましては、「知多市家庭系収集ごみ有料化検討会議」においても活発なご議論をいただいたところです。資源回収の機会拡充のための回収体制等を検討していきます。また、地域回収のメリットについて、機会を捉えて周知に努めます。</p>
ごみの個別宅収集について	<p>ごみ袋の価格を1枚70円にして、一軒ごと家の前で収集する個別宅収集(各戸収集方式)を実施してください。利点としてごみ袋が高いため、必ずごみの量が減ることや排出者が明確になることでごみ出しマナーが守られ、ネコやカラスの被害もなくなり、町がきれいになると思います。また、個別宅収集には、人員の増に伴う費用や収集業務に時間がかかりますが、若者を積極的に募集することで雇用の機会が増えることにもつながります。</p>	<p>個別宅収集(各戸収集方式)は不適正排出対策には効果的な収集方式のひとつと考えられますが、市内にはごみ収集車が進入困難な場所もあることや収集経費の増加に伴う財政的な影響が見込まれることから、現在実施しているステーション方式を継続していきたいと考えています。</p>
ごみの個別宅収集の特別化について	<p>実験的に希望者について、ごみ袋(通常のごみ袋と異なる色である黄色にします。)の価格を1枚100円にして一軒ごと家の前で収集する個別宅収集(各戸収集方式)を実施してください。利点としてごみ袋が高いため、ごみを出す回数が減ることや自宅の前にごみを出すことでごみ出しマナーが守られると思います。欠点として通行人がごみを置いていく可能性があります。収集時間を決めて、収集時に音楽を掛けてごみを出してもらおう方法もあります。ごみ収集場所が遠い人や高齢者で金銭的に余裕がある人などは、希望すると思います。</p>	<p>個別宅収集(各戸収集方式)は不適正排出対策には効果的な収集方式のひとつと考えられますが、市内にはごみ収集車が進入困難な場所もあることや収集経費の増加に伴う財政的な影響が見込まれることから、現在実施しているステーション方式を継続していきたいと考えています。</p>